

整理番号 24

実施年度 令和4年度（事業期間 令和5年2月～令和5年3月）

事業名 災害情報アプリの活用検討

提案者 茨城県（検査指導課）

課題及びねらい

災害発生時には、職員や地元の建設業者等により道路等をパトロール調査し、FAX やメール等により被災箇所等の状況報告を行っており、速やかな情報共有が課題となっている。このため、スマートフォン等により、災害時の情報を関係者が速やかに共有できるシステムを導入し、その効果を検証する。

期待される効果

- ・関係者間での情報共有が短時間で行え、迅速な災害対応が可能となる。
- ・膨大な情報の収集・報告ミスの防止や、事務負担の軽減が図られる。

実施概要

- ・災害時のパトロール結果や被災箇所の状況等を、スマートフォンやパソコンで登録する
- ・情報共有システムにより被災箇所の報告を受け、内容を確認し交通規制や補修等の指示等を実施



検証結果

- ・災害時のパトロール結果や被災箇所の確認を速やかに確認することができ、応急措置の指示や対応の進捗状況等についても関係者間で円滑に情報共有を行えた。